

【受注実績】

京都駅ビル防災設備更新工事



工事概要

百貨店、ホテル、専門店、劇場等が営業している京都駅ビルは、竣工後17年が経過しており、設備更新の時期を迎え、更新の第一弾として防災設備工事が計画され、消防設備システム評価の認定を受けられました。

当社は、年間約3,400万人が利用されるビルの営業を止めることなく、延べ面積238,538㎡に係る設備（自動火災報知設備、昇降機監視設備、非常放送設備、消火支援パネル等）を12ヶ月間の短工期で一括更新する工事を施工しています。

施主名	京都駅ビル開発株式会社
工期	2014年4月～2015年3月（予定）
所在地	京都府京都市